

桃井小学校 適正規模地区委員会だより

桃井小学校適正規模地区委員会 平成26年7月15日 No.4

第3回「桃井小学校適正規模地区委員会」を開催しました

6月30日(月)に「第3回桃井小学校適正規模地区委員会」を開催いたしました。

今回の委員会では、過日桃井小学校PTA本部によって保護者を対象に行われた、「桃井小適正規模化に関するアンケート」の結果の確認と、桃井小学校適正規模地区委員会としての方向性の確認が行なわれました。その内容については、以下のとおりです。

記

OPTAアンケート(桃井小適正規模化に関するアンケート) 結果の確認と回答について

5月30日に桃井小学校適正規模化説明会が開催されましたが、保護者の方の中には、都合で出席できなかったという方がいたようです。そこで、なるべく多くの方に意見や質問を出していただきたいという考えのもと、PTA本部により保護者に対して適正規模化に関するアンケートを実施することとしました。

◇対 象：桃井小学校保護者全員

◇アンケート形式：無記名による自由記述

◇回収数：54名

◇主な意見「中央小学校との統合」「通学路の安全対策」「子どもの心のケア」「新たな学校」等

アンケートの結果、多くの意見は統合について前向きでありましたが、統合には賛成という意見の方からも、「学校行事も統合されるのか」「通学路の整備をしてほしい」「子供たちへの手厚いフォローをお願いしたい」などの要望や課題等が出されています。ただし、その多くは統合の方向性が決まり、中央小学校との合同地区委員会が設置された後に、両校で話し合っていく内容と思われます。また、「コミュニティセンターを併設するのは防犯上好ましくない」との意見がありました。新校舎を建設するにあたっては、教室とコミュニティセンターとが、施設することにより区別できる建物の構造にするなどの対応を要望していきます。また、学校に併設する施設につきましては、現在教育委員会で先進校や先進的な地域に視察に行くなどして検討を進めているとのことでした。

○桃井小学校適正規模地区委員会としての方向性の確認

地区委員会として、適正規模化に対する一定の方向性を出すために、委員の皆さんから意見を伺いました。今後、多少の児童数の増減はあるものの、10年後、20年後という将来を見据えた場合、やはり子供たちにとって適正規模化を図ることは必要であるとの意見が出されました。また、アンケートの結果に出されているような課題については、桃井小地区委員会だけで解決できる問題ばかりではなく、今後中央小学校との合同地区委員会で丁寧に話し合い検討していくべきであるとの意見も出されました。両校の子供たちにとってさらに良い教育環境をつくるため、合同地区委員会に時間をかけて欲しいという意見もありました。

協議の結果、桃井小学校適正規模地区委員会としましては、桃井小学校の適正規模化を図るために、中央小学校と統合することが望ましいという方向性が出されました。

*協議の概要は今後も、この「地区委員会だより」で保護者や地域の方々に報告してまいります。そして、地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら検討を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、地区委員または学校までご連絡ください。

◆「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」は教育委員会ホームページでご覧いただけます
(<http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/230/257/004/p003248.html>)

＜「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします＞

◆問い合わせ：前橋市教育委員会学校教育課教育企画係 電話：898-5865 FAX：221-3418